

「まことに、その人は主のおしえを喜びとし、
昼も夜もそのおしえを口ずさむ。
その人は、水路のそばに植わった木のようだ。
時が来ると実がなり、その葉は枯れない。
その人は、何をしても栄える。」

(詩篇1：2、3)



釜石・浜町の皆さん、感謝会をしてください！(浜町町内会館にて 2月14日)

ハレルヤ！ お元気ですか。その後、チア・サポートスクールPTA会、合同学習会、第7回チア・東北サポートと行われ、どれも感謝の中で開催できました。震災から早くも1年ですね。東北サポートは2月13日から18日にかけて実施できました。チアから22名、啓明スクールから19名の41名の参加で、泥かきや物資の支援、被災者の皆さんとの交わりが許されました。釜石では、私たちのために感謝会を開いてくださったり、陸前高田では、チア・マガジンを読んで、子育ての悩みを話してくださったりと、各地でさらに深い交わりが導かれました。

並行して、コンベンションに向けての準備も進み、今年の基調講演者は10年ぶり、2度目の来日となる、メアリー・スコフィールド弁護士です。あれっと思われた方、おられますか？ その方はチア検定試験のAクラスです(笑)。そう、メアリーさんは、5年前、司法試験に合格し、ホームスクーリングママでありながら、弁護士になったのです。チア・カリフォルニアの代表でもあり、特にティーン問題のスペシャリストでもあります。えう、ご期待！です。皆さんの上にありますの祝福がありますよう、お祈りしています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫



「似合いますよ！ とっても！」
(釜石・浜町にて)

1月から3月初旬にかけて、入試合格の便りや、今春、学齢期を迎えるホームスクーラーの皆さんからの問い合わせが続いています。チアにとっては、春の風物詩みたいで、うれしい連絡です。感謝なことに、今年の問い合わせ数は例年より多いです。だんだん、チャーチ&ホームスクーリングが浸透してきたせいでしょうか。また、「ミーティングに行ってみると、教育委員会や学校の皆さんが、すでにチアのことは知って調べておられて…」みたいな報告が増え、それもうれしいことです。神様が育ててくださった「実」だなーと思って感謝しています。

今年も、「ミーティングは終始穏やかに進みました。チアのHP等を読ませて頂いて、予想どおりの質問を受け、こちらの思いと心意気をお伝えすることができました」といった報告が多いです。でも、問い合わせで意外と多いのは、チア・ホームページで常設している「学校・教育委員会への対応の仕方」を読んでおられないケースです。逆に、先方の教育委員会の方がよく読んでおられるケースもあります。また、読んでいても、書かれてある対策を講じないままミーティングに臨み、「家族・親族会議で困ったー」といったケースや、また、「過去に読んでいて、読んだつもりになっていました。でも、やっぱり、いざ本番となってから読むと、違いました」といろいろなケースがあるようです。

東京都のAさんとも、こんなやり取りがありました。

「D市教育委員会とのやり取りが紛糾しつつあるので早めに助けを求めることにしました。…非常に威圧的な態度でした。『随分頭ごなしなんですね。話し合いとかなないんですか?』と聞いたところ、『話しあっても何も変わらないと思うのでそういうことはしません』と、取り付く島のない返事でした。『電話での通知ではどうにもならないので書面で正式にお返事をください』とお伝えして、電話を切りました。書面のお返事と、入学通知を再送してくるそうです。こちらも論理武装をしなければならぬようです。教育委員会からの手紙を待つ間、準備をしたいと思しますので、アドバイスや資料等がありましたら教えて下さい。よろしくお願いします」

それで、まず、以下の返答をしました。

「(稲葉) ハレルヤ! メールありがとうございます。いろいろと大変でしたね。でも、神様は助けてくださり、また、以下の基本にそって対応していけば、大丈夫ですので、あまり心配されませんように。」

➤アドバイスや資料等がありましたら教えて下さい。

チアのホームページに、「教育委員会・学校との接し方」というコーナーがあります。ここに、教育委員会と接する時の大事なポイント、法律的な背景、準備すべきもの等、書いてあります。基本的に、この対応で、必要以上に問題がこじれたり、ホームスクーリングができなくなったケース等はありません。

➤チア・マガジンのVol.9をBファミリーからお借りして

9号読んでくれて良かったです。それ以外の号はお持ちでしょうか? 現在、35号まで出ていますが、もしお持ちでない号があれば、すべて購入されて、読んでくださることを強く勧めます(^)/。

今回の教育委員会のことに限らず、ホームスクーリングをめぐる、様々なミスや葛藤や成功法、神様から教えられた克服法等、書かれてあります。先達の皆さんが、まだ、経験や情報が無かった時代ゆえに、残念ながら苦しんだ、同じようなミス等をあえて繰り返してほしくないなーという気持ちがあります。日米のホームスクーラーのパイオニアの皆さんの血や涙の出るような証しや、神様からの知恵、情報が満載です。ぜひ、先達の貴重な体験や情報、神様から与えられた知恵を、最大限、生かして下さったらと願います。

聖書にも、「熱心だけで知識のないのはよくない。急ぎ足の者はつまづく(箴言19:2)」という教えがあります。情報収集を行い、他山の石とできるところは取り入れて、さらに祝福されたホームスクーリング生活をして、圧倒的な勝利の実を結んで下さったらと願っています。

➤こちらも論理武装をしなければならぬようです。

そうですね。ぜひ、情報を集めてください。

また、ビジュアルにプレゼンすることも大事です。そのため、教育委員会に限らず、祖父母の皆さんや、ご友人ほか、会議やプレゼンの機会があるとすれば、その時に、「最初、1分ください」と言って、まず、テーブルの上に、マガジンや聖書に立つ教科書等を並べるだけで、すぐに、「これはカルトとかの超マイナーな動きではないな…。全国的、国際的な動きなんだなー」とわかりますので、そのためにも用いられるかなと思います。

文科省の事務次官候補の担当課長さんと、ある国会議員にコーディネートしていただいて、ミーティングした時のことです。その担当課長さんは、「実際、教育委員会とかができるのは、せいぜい、督促状を出すことくらいですから。親の方が決められたら、それ以上は、実質できませんので…」と少しため息まじりに話しました。つまり、今後、督促状が来たとしてもその程度のことです。違法といっても、憲法に照らし合わせると、そのように言い切れないグレーゾーンとして、国会でも論じられ、また、アメリカや国際法上、あるいは、日本でも昭和16年までは、明確に合憲合法とされていました。「親が子に責任をもって教える」のは人間の自然権であり、現在の一部の法律が違憲条項を残している、誤った状況であると認識しています(HPを参照ください)。これも、HPに書いていますが、教育委員会も、国も、文科省も、20年後に子どもたちがどうなっても何の

責任も持てません。唯一、親が、その主たる責任を神様から委ねられているわけです。国は、その基本的人権も、聖書の真理も、くずすことはできません（文科省の方や多くの教育委員会や教職員の皆さんは、今では、そのあたり理解されたり、納得されたりしています。『立場上、OKと言えないですが、個人的には親が責任をもって進めるといのは、教育の原点に立ち返る、素晴らしいことだと思います』というのがほぼ97%の反応です。今回のケースは最近では、ほとんど無くなっためずらしいケースですが、それはそれとして、よく準備をして、謙遜に冷静に賢く、対応すると大丈夫です）。

もちろん、ホームスクーリングを説明するときは、伝道と同じです。決して、怒ったり、むっとしたり、けんか腰や、高飛車ではいけないし、忍耐と謙遜と愛と確信と勇気をもって説明し、相手を尊敬し、祝福を祈りつつ、接します。でも、先方の選択は、公務員という立場上、限られていることもあり、聖霊に委ねて、あとは泰然自若として、愛とあわれみを持ちつつ、悠然と席を立つということです。何も許可をもらうことではありません。善意で、アップデートしますという姿勢です。親に委ねられた子どもの教育環境や方法の選択ですから、お役所の方が許可する筋合いのことではないし、許可、不許可の権限も、教育委員会の皆さんたちにはありません。でも、けんかする必要はなく、確信と冷静さと愛情をもって必要情報を伝え、後は、督促状がこようがこまいが、揺るがされることなく進むということです。

明日の学習会、来れそうですか？ きっといろいろな励ましや出会いもあると思うので、大事な時期でもあるし、来れるようでしたら、ぜひ来られたらと思いますが、いかがでしょうか」

+++++

(Aさんより) 昨日、今日と体調不良で仕事を休んでいるのを幸いに手持ちのチア・マガジンを読んでいました。教育委員会からの返事が思い通りだったらこのままなんとなくホームスクールに突入していたのかもしれないと思います。ホームスクールの準備をもう一度きちんとしなす機会が与えられたことを今では神様に感謝しています。チア・マガジンという形で日本のホームスクールの歴史を記録して行ってくださっていることにも感謝です。おかげさまで何年分もの苦労、失敗を避けることができそうです。

読み進める中で、意識の面での準備不足が一番感じました。現在自分のディボーションの時間から建て直そうとしているところです。明日のミニ学習会、家族一同楽しみにしています。自分と長男の体調があまりよくないのですが、お祈りして、明日のことは神様に期待しながら委ねていきます。

+++++

翌日の学習会、インフルエンザの影響で、教家族、キャンセルとなりましたが、90名が参加してくれました。Aさん家族も体調が回復途中でしたが、出席し



チア関東地区ミニ学習会（2月3日）にて。

— 「CHEA HOPE バスケット」

てくれました。

恒例となった「第4回グランプリカーレース東京大会」、福治先生の「新春・書き初め聖句掛け軸大会」の後に、「各家族の最新情報アップデート報告タイム」がありました。人数が多いため、時間は1家族45秒ですが、みんな上手でしたし、いつもながら、励まされました。

「高校卒業資格認定試験制度」への不安について触れられた方がおられたので、少し、情報をインプットしました。ちょうど、この点については、「チア・サポートスクール」での月例会で、同じ質問が出ました。「これは心配なし。備えれば誰でも受かるので、そこが目標ではなく、そこは通過点」と答えました。

「大学進学」のテーマもありました。これも心配なく、今年の報告では、すでにいくつかの国公私立大学、神学校、専門学校等に加え、初めて歯科大学の合格者（ホームスクーラー）も登場しました。もちろん、ホームスクーリングの最終目的は大学入学ではありません。大学に行く、行かないは別にして、魂の救いと、伝道・聖書で、社会にインパクトを与えていくことです。ただし、その目的達成のためにも、真の実力を養うことは大事です。日頃の努力や、希望する職業によっては、大学入試に備えた準備も必要になります。ただし、ポイントは、ホームスクーリングをしても大学進学は大丈夫だよ！ 何よりも、学ぶ動機と将来の目標、そして、親と神様からの力を得て、まじめに備えて行くときに、道は開かれていくよ！ということです。今年のチャーチ&ホームスクーラーたちの進学状況からも、そのことは言えると思いました。

山あり、谷あり 真祈史の大学進学から

大学に関連して、我が家の真祈史（19）も進学時となり、山あり、谷ありです。先月号の巻頭言にそのことを書きましたが、字数オーバーになって全文

カットした旨、書きました。今回は、その概略のみ伝えますね。

HSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会）が創設し、クリスチャン系のハーバードと言われるバトリックヘンリー大学。全米共通テスト（SAT）で、20%あまり高得点を記録し続けているホームスクーラーですが、この大学は、そうしたホームスクーラーたちの中でも約3倍の難関です。15-17才位の頃、わりと勉強に苦しんだ真祈史ですが、神様の恵みの中で、無事に合格できました（15-17才で、成績に悩んでいる人がおられたら、元気だしてください。その後、十分、伸ばせるので）。

昨年8月から前期が始まり、ジョージア州の同大学で寮生活を行い、授業にも、友達や教会生活にも恵まれ、とても喜んでいました。でも、10月になっても、届くはずの高校卒業証書が大学に届かず、中旬に受け取ったのが、真祈史が所属していたホームスクーラー向けの通信制高校から、「卒業証書まで2単位足りない」というメールでした。それで私たち夫婦は、「せっかく入学できたけど、大学は、いったん退学かもしれない」と覚悟しました。父親としては、ショックでした。でも、本人は、自分のミスを反省しつつ、「神様の計画は自分の計画よりすごい。自分は神様に信頼し、神様に従う」と示されているとのことでした（ここまでの話は、白馬セミナーの基調講演でお分かちしました）。

その後、感謝なことに、大学は休学で良いということになり、今年1月からの後期は休学し、現在、ロサンゼルススの自宅に戻り、高校課程の勉強をしています。結果的には、ジョセフ（3）の世話等を始め、我が家に活気を与え、良き助けになっています。精神的にも成長したようで、今後の良き訓練になるなら、それも良かったかなーとは思っています。

これ一つとっても、山あり、谷あります。でも、神様に委ね、最善を尽くして行くときに、ホームスクーラーの進学についても、神様は、僕らの思いや計画を超えて、道を整えてくれることを、改めて教えてくださっている気がします。我が家も、まだ、人生の旅の途中ですが、でも、聖書が言うとおり、「明日のことは思い煩わない」「神の国とその義を第一とせよ」で、そこをしっかりと、あとは失敗しても困難があっても、悔い改めつつ、あきらめないで努力を重ねていけば、「進学も、進路も心配ないよー」と言えると思います。それにしても、今回、初の歯学部合格や、そのほか、受験勉強に励んだ、全てのチャーチ&ホームスクーラーの皆さん、結果に関わらず、おめでとう！&お疲れ様でした！もし、願った通りの道が開かれなかったみんながいたとしても、神様の御手の中で、その努力は、一つも無駄にならず、今後に活かされてくるよ！と、心から思っています。

学習会の本音のランチミーティング

合同学習会の昼食時、僕はAさんBさん夫妻と、そ



聖句掛け軸書き初め大会（チア関東地区ミニ学習会）

れから、Cさん家族らと一緒に食べました。学習会等の昼食って、みんな本音で話せていいですよ。ある姉妹は、「本音で聞いていいですか。数年間、参加していますが、チアには裏があるんじゃないでしょうか。目的は、お金でもなさそうだし、大きな教団を作ろうというわけでもなさそうだし…。真の目的は何なのですか」みたいな質問を、大きな瞳を疑惑のまなざしに変えて、してくれました（笑）。「それ、面白い質問！魂の救い、キリストの弟子の心を与える、そして、伝道・世界宣教ですよ…。ちなみに、この方は、その時、大手企業の課長さんでしたが、今は、それを辞めてホームスクーリング中。

また、最近では、いわゆる「お受験校」として人気の高い学校の中等部にいるお子さんを抱えたご夫妻との話も弾み、そのご家族もホームスクーリングに踏み出してくれました。上記のABさんご夫妻には、まずCさんが、「教育委員会いろいろありますよねー。我が家は、なんか、拍子ぬけするような感じで、何にも摩擦とかなかったのですよ。学籍は、教育委員会が預かっておきますね…みたいな感じで…」と、励ましてくれました。「(Aさん) 言うのを忘れてましたが、実は、ホームスクーリングを知ったのは、2年前の帰国者カンファレンスで、稲葉さんが分科会された時なのです。その時、我が家はこれだなーと思って」「(Bさん) そうなのです。それで、その後、白馬に参加して。それから、近くのホームスクーラーたちのサポートグループに誘ってもらって」「(Aさん) それで、去年は、コンベンションが無くて、白馬に出る予定が、急に友人が天に召されて」「(稲葉) そうでしたよね。白馬の直前でしたよねー。うーん、あの帰国者カンファレンスでしたか。それは励まされるナー…」。

昼食が、とってもいい交わりの時になって感謝でした。午後、チアHOPEによる、バスケット練習も充実したプログラムで、感謝の中で終わりました。

数日後、Aさんからのメールです。

「先日は学習会に参加できて本当に良かったです。

本当に多くの方が声をかけてくださって、『お祈りします』と伝えてくださって嬉しかったです。ありがとうございました。白馬のCD 8枚の申し込みをさせていただきます。あと、チア・マガジンも6冊]

学習会中の45秒のアップデートタイムで、Aさんは教育委員会のことを話したのです。多くの皆さんが、励ましてくれたようです。そして、

「(稲葉) その後ですが、学習会におられた府中の堀井ユリさんから、もし、役立つようであれば、D市の近隣都市のホームスクーリング実践例として、堀井家のことをD市の教育委員会の手紙等に紹介してもいいですと申し入れがありました。必要あれば、連絡先等を伝えますので、その必要あればご連絡ください」と、展開します。

「(Aさん) 先日教育委員会より書面をいただき、返事案(未発送)を添付しました。このような感じでいいかどうか一言アドバイスいただけますでしょうか?」

+++++

以下、詳細は18-19ページに譲ります。手紙の推敲文を書かせていただき、その後、学校側とのミーティングが開かれます。そして、

「(Aさん) 副校長先生と養護教諭(保健の先生)が来られ、1時間半ほど面談。皆様のお祈りのおかげで、面談は終始和やかに進みました。『学校&教育委員会の接し方』を参考にしながら、教育の原点に帰って聖書を土台とした教育を自分たちで苦労しながら進めたいこと、法律的な現状、チアやスモールグループなどの集まる機会やサポートの存在などを手短かに説明して、先生方の質問に答えました。

質問は、社会性について。球技などの団体スポーツや、教会、スモールグループやチアのセミナーを通して子どもたちが集まる機会があること、いろんな世代の子どもたちが集まって一緒に遊べることを説明しました。大学に行けるのか、など将来のこと聞かれたので稲葉さんに教わったとおりに今までの大学進学例などを答えておきました(笑)。

その後、先生が小学校ではいろんな宗教の方に配慮して行事を行う用意があることを説明したので、問題の本質はそういうところにあるのではなく、自分たちで責任をもって苦労しながら進めたいことを強調しました。わかっていただけようです。

そのあとは事務的な話でした。という訳で、無事に学校の理解のもとホームスクーリングが始められそうです。教育委員会は相変わらず取りあってくれませんが(笑)」

+++++

Aさん

良かったですねー! ハレルヤ! パーフェクター! って感じで、イエス様にある圧倒的な勝利ですね。関わられた教育委員会や学校の皆さんの上にも、神様の大きいなる祝福がありますように。

これからの歩み、もちろん、山あり、谷ありではあると思います。でも主にあって、一緒に成長して

いけたらいいなと思います。これからも、どうぞ、よろしくお願いします。

第7回チア・東北サポートレポート

— 目がキレイ! 純粋な心がわかる!

今回(2月13日~18日)、まわった各地(釜石、陸前高田、石巻、仙台市若林区)で、「今度、いつ来られますか」と聞かれました。回を重ねたこともあり、これまで以上に、被災者の皆さん、心を開いてくださり、町内の集会所で感謝会を開いてくださったり、子育ての悩みを話して下さったり、聖書を求めて下さったり、と、とても感謝でした。

初日(陸前高田にて):

厳寒の中で、3月11日の厳しさを思う

初日は、陸前高田を經由。これまで10数回、行き来しているものの、一度も立ち寄っていなかった『市役所周辺』の被災地を歩きました。2月の陸前高田はとて寒く、夕方になり、一層、厳しい冷え込みでした。去年の3月11日は雪が降っていたわけですから、もっと辛かったはず。海水につかり、がれきにつかまりながら、びしょびしょで数時間、数日と過ごされ、あるいは途中、力尽きて息を引取られた皆さんが、どれだけ寒かったことか、と改めて思われました。

市役所は、内陸の少し高台に建てられ、鉄筋の大きな威容を誇る建物です。それでも、4階まで水につかったとのことです。その時、完全に水没した3階までは、今も破壊されたままです。窓は全て打ち破られ、切り裂かれた灰色のカーテンが寂しそうに、寒風にひらめいていました。実際に、市役所の敷地に立ち、4階を見上げ、それに至る津波の高さを想像するにつけ、改めてその衝撃を思いました。その周りは、3階建て等の数軒の建物を除き、根こそぎ家々が無くなり、礎石だけの広大な平地になっています。

ちょっと遠くには、消防団の人が、翌日、たった一人だけの生存者を見つけたという、大きな市立体育館が見えました。そこに避難した人々は、その一人を除き、全員、流されてしまったと聞きました。

陸前高田市は、町としては、ずいぶん、きれいになっていました。3ヶ月前には、700-800台の被災した車が山となって置かれていた場所にも、車は無くなりました。建物も、ほとんどが礎石だけにされ、4-5キロ先の遠くに見える海に向かって、新しい広大な造成地が広がっているようでした。被災した車の山の代わりに、これまで内陸部には無かった、高さ20メートル以上の巨大ながれきの山が、クレーン車やブルドーザーらで、きちんと分別され、いくつも出来上がっていました。外見的には、ずいぶん片付いた感じでした。でも、クレーン車の音以外は何もありません。静まりかえった町の跡を、寒さに凍えて歩きつつ、改めて、厳しさと悲しさを思いまし

た。
大船渡では、いつも宿泊でお世話になっている教会へ。礼拝堂が、すごい、きれいになっていて、感激でした！ オンドルつきで、そこで休んだ女子チームは、超ぼかぼかだったとのことでした。夜、様子を見に来てくれた隣のO夫人と少し話せました。津波の時は、庭に寄せた水に足をすくわれて、2時間ぐらい、流れてきた板につかまっていたそうです。庭の松の枝に、板と一緒にはさまれ、2-3メートルぐらいの高さで浮いていたそうです。この間に玄関では、お義父さんが命を失っています。O夫人は、庭に塀があったので、引き潮で持って行けなかったとのこと、それから、イエス様が何とかしてくれると思って、心が落ち着いていたとのことでした。

釜石にて — 街角のポスター
「いつものチアの皆さん、町内へ、、、絆」

翌日、釜石では、町内の掲示板等に、「東京からいつものチアの皆様、町内へ物資を携え参りますヨ。絆！」とオレンジやピンクやライトグリーンのパステル調で書かれたお手製のポスターが貼ってあり、感激でした。いつものように80名あまりの皆さんが集まってくださり、物資配布。最初に恒例となった『あいさつ』したら、おなじみの人々が笑顔で、時々、涙も拭きながら、話しを聞いてくれました。今回も、ネギやかぼちゃやきのこやほうれん草や大根といった新鮮な野菜、そしていちごやりんごやオレンジといった果物、ミソやしょうゆ、ドレッシングや消耗するティッシュとかの日用雑貨、土のう袋に、冬服100ケース…と4トントラックに満載で、持っていけました。今回、初めて1品だけ、チア・メンバーから提供された消費期限切れの「パン」を80袋ほど持っていったので、特にその説明をしました。

消費期限切れのパンの冒険

「みなさんのこと、親戚の親戚のような思いにな



大船渡の教会がきれいになって感激！
▲去年4月初旬の大船渡の教会・電気も水もなく、とても寒かった、、、(第2回チア東北サポート)

▼今年2月の同教会。完成したんだ！と大感激(´▽`)/
オンドル床暖でぼかぼか！(第7回同上)



って、顔見たいな—と思って、今回も、来ました。一つだけ、お伝えしておきたいことがあります。このパンだけ、消費期限切れです。神奈川にある、アメリカ系の人気の量販店が、チアのメンバーに卸してくれたのです。これが、自分の母や、東京の友達に渡すのは、何の躊躇もありません。著名なパン屋さんでも、タイムセールとかで、1パック500円とか3パックで1000円で売ってるし。気になる人は、笑って、『いいよ、いらないよ』と言い、僕は、笑って、『そうか、いらないの(´▽`)?』と受けとめます。でも、今回、特に、被災地の皆さんなので、止めようかと思いました。100人いたら、そのうち、1人でも、嫌な思いをされたり、何か誤解を生んで、心を傷つけてはならないと思ったからです。それでいったん止めることを考えたのですが、思い直しました。自分のお母さんや、近い親戚にだったら、どうするかな—と思いました。きっと、笑って、消費期限、4日過ぎてるけど、冬だし、どう？ 有名なパン屋さんのだよ、と聞いてみるだろうなーと思いました。それで、皆さんのことも、先に言いましたとおり、親



お手製のポスターで、待っててくれた！(釜石市浜町にて)

戚の親戚みたいに思っているの、大丈夫では、...
 と思い直し、初めてトライしてみることにしました。
 ちなみに、昨日、東京から来る途中、バスの中で、
 子どもたちと一緒に全員食べ、試食してみました
 (みんな大受けしてくれました。『試し済みってこと
 か。ワハハハ(笑)』)。そうそう、毒味して、今のと
 ころ、誰もおなかを壊していません。(会場の皆さん、
 再び笑う)。でも、気になる方は、僕たちの気持ちだ
 け受け取ってくれば感謝です。そのほかの物資は、
 皆、新しい物です。全国のクリスチャンたちからの
 支援で買ってきたものです。それと、素敵でセンス
 のいい冬服。いつもながら微力で、わずかですけれ
 ど、皆さんの祝福を祈っている証しとして受け取っ
 てくれれば感謝です。本当に皆さんへのイエス様か
 らの祝福を祈っています」として、スタート。

透き通ったビニール袋に6、7個入れた80人分用
 のパンは、ほかの新鮮な野菜や果物と共に、まさ
 さに無くなりました。「稲葉さん、パン、無くなっ
 たよ!」との担当していた子どもたちの声が聞こえ
 ました。何か、被災者の皆さんと、気持ちが一層、通
 じあえたみたいで、特にうれしかったです。

感謝会、開いてくださる!

配給後、町内の集会所で、8名の皆さんが、特別
 な感謝会を開いてくださり、それも感動でした。振
 る舞われた、あったかいコーヒー、いつもはコー
 ヒー苦手の僕も、喜んでいただくことにしました。格
 別においしかったです。

テレビの津波、見たくない!

感謝会で、「今もテレビの津波見たくない。本当に
 津波が来るようで…」と心境を話してくれた奥さん
 のAさん。町内会長のBさんが、「私たちの町内の元
 気な頃も見てほしくて」と地元の伝統行事の虎舞の
 ビデオを見せた後、「この後、3月11日のその時に撮
 影したビデオも見てもらおうかと思っています」と言
 うと、Aさんは、「いや、Bさん、それはやめよう。見
 たくないよ。元気のいい虎舞を見せようよ!」との
 こと。そのお気持ち、痛みを察しました。

「(Bさん)ま、そうだね。でも、せっかく東京から
 来てくださった皆さん、私たちのこと、心配してこ
 られてるし。勉強のために、見てもらったらいいの
 ではないと思うけど、どうかな…」Bさんの温かいこ
 とばに、Aさんも、ほかの皆さんも賛成して、第一波
 の津波が来て数分後からのビデオを見せてくださるこ
 ととなりました。多分、この町に来たのは、6回目。
 だから、ビデオに映る家やビルは、「あそこのビルだ
 よ。あと、そこのピンクの建物…」とか、参加者が
 全員わかるころなので、リアルです。また、ピデ
 オは、逆スイッチになっていて、Bさんが山に避難し、
 駆け上がっている時の15分ぐらいがずっと、撮影さ
 れていました。その時、当然ですが、とても動揺さ
 れていたのだろうなと、かえって、衝撃の強さが



被災した思いを話してくださる!(町内会館での感謝会)

伝わってきました。

みんなの目がとってもきれい!
 私には、わかるの!

それぞれの皆さんが、思いを話してくださいまし
 た。Bさんは、「若い人々や子どもたちが、ただでさ
 え、少なくなって困っていたのに、今回の震災で、
 それが一層、厳しい状況になりました。正直言って、
 釜石はもうだめかなと絶望的になる。そこに、若い
 皆さんが、こうして何回も来てくれて、それだけで、
 希望を感じるし、励まされていると思って、勇気
 が出てきます」。Cさんは、「娘の会社が流されて、倒
 産しました。家も流されて。ずっと失業、リウマチ
 にもなり、体もおかしくなって、それが心配で、心
 配で。最近、再就職できて、ようやく少し、ほっ
 としているんだけど…」Dさんは「この町、水産業が
 大きな力だったけど。浜はさびれる一方で、その上、
 今回の津波で、もう…」Eさんは「あのときは、み
 んなで炊き出しやった。Aさんも、自分の食べる分
 を削って、お米出してたね。この町内のみんな、そ
 うだった。助け合ったよ。Fさんは、冷凍庫の会社や
 ってるんだけど、それを開放して。みんなで助け合
 ったね」「(Aさん) いやあ、私は、途中で恐くな
 って、盛岡の息子のところに逃げたんだよ。そして、
 さっき言ったみたいにテレビもつけられなかったし、
 津波の話は一切したくなかった。息子からは、しっ
 かりして!と何回も言われたけどね。でもね、そん
 な私たちにさ、みなさんが、このように何回も来て
 くださることがどれだけうれしいか、皆さんもわか
 らないと思うよ。とってもうれしいんだよ。励まさ
 れているんだよ。本当にありがたうって思いなんで
 すよ。皆さんの目、とってもきれい! 本当にきれ
 いなんだよ」「(B会長) 私も若い頃は、こうでし
 たってかな(笑)」「(Aさん) いや、そうじゃないの。皆
 さんの純粋な心が、私には伝わるの。本当に、純粋
 な心、だから、目がとってもきれいなんだよ。私は、

その皆さんのきれいな目に励まされてるんだよ」「(Dさん) (Eさん) (Fさん) (Gさん) いや、本当だ。Aさん、よく言ってくれたわ。それが私たちの気持ちだよ。本当に、私たち、感謝しているの！ うれしいんだよ」「(稲葉) ありがとうございます。そう言ってもらって、本当にうれしいです。それでは、私たち、最後に祈らせてもらっていいでしょうか」

キリストさんのちから

集会所を出たところで、何人か、別れを惜しんでくださっていました。浜のお母さん方と話していた能登麻里スタッフに後で何を話していたか、聞きました。「祈っている時に、Gさん、涙が止まらなくなってしまうがなかったって」「(稲葉) Gさんって、さっき、私が最初、去年の4月に話しましたって言った方だよ。確か、堀井洋二さん、卓さんらと僕と、4月に飛び込みでこの坂をまわった時に、玄関で立ってた方か、掃除してた方かな、..」「(洋二さん) うん、そうだと思うよ」「(能登) とにかく、泣けて、泣けて、涙が流れてしょうがなかったって…。それを聞いてたAさん、これって、キリストさんの力だねーって、十字を切っておられました(^)。キリストさんの力を感じるって、..」

感謝でした。物資配布のとき、何人かの人々が、自分から、「これ、もらっていてもいいですか」と聖書をもらっていかれました。それも感謝でした。

陸前高田にて 「2年前に会いたかった、..」

感謝会、ぎりぎりの時間まで滞在した関係で、午後は、急いで陸前高田に向かいました。30人あまりの方々が、集まってこられます。同じように、パンと全国のクリスチャンから応援の説明をして、配布スタート。こちら食品や消耗品は、15分も経たずに、あっという間に無くなりました。あとは、冬物の服を皆さん、じっくり、ショッピングをするように、楽しんで探し、持っていかれます。良かった！

特にうれしかったのは、コーディネートの1さんとの会話。「(1さん) 2年前に、お会いしたかったです」「(稲葉) え？ 2年前ですか？」「(1さん) 2年前の1年間、進学を考えていた息子が我が家にずっといたのです。この前から、チア・マガジン、何度も読みながら、親として、あの時、こうすれば良かったんだーとか、こんな考え方、とらえ方があるんだーとか、参考になることがたくさん書いてあった。あの時は、そのような情報を探せなかった。それが残念で、心残りです…」と真剣に話してくれました。「(稲葉) 聖書に、すべてに時があると書いてありますから…。神様の思いは僕らの計画を超えていますので、神様の計画はすごいです。今からでも、できることあると思います…」と答えました。でも、この応答でなかった方が良かったのかな…と複雑でした。とにかく、そこまで、チア・マガジンを読んでくれ、また、心を開いて話してくださり、とても

感謝で、うれしかったです。

話しているうちに、「ストレスで、目が見えなくなってきて…。いや、年のせいかな」とのこと。でも、きっと、家屋も全て流されて、仮設での生活は、何かと大変なこともあるだろうし、牡蠣とか、養殖の水揚げが2、3年は見込めないとのことですので……。いろいろなことでの重い心労が積み重なって、心理的にも体力的にも、霊的にも、負担になってきているのだろうと思いました。翌日、1さんから、「昨日はありがとうございました。パンは今朝、美味しくいただきました。この近くには店がないので、皆、喜んでいましたm(_ _)m」とメールもらい、これも、うれしかったです。

石巻：壁はがしや泥だしの2日間

翌日から2日間は、サマリタンズバースの依頼を受けて、石巻での泥出しや壁はがし。石巻は大きな町で、また、半壊の家が多いせいか、根こそぎ無くなった陸前高田や南三陸よりも復興が遅れているような気がしました。壁はがし、床はがし、泥かき…との作業は、体力的にはきつかったけど、感謝でした。みなほこりにまみれました。高性能のマスクの内側も、ほこりまみれでした。でも、このような仕事を与えられたことはとても感謝でした。

2日目は、家主のJさんも一緒でした。「(稲葉)



壁はがし

— ハンマーなどで壁を割り、最後は壁板を手ではがす (石巻)

台所や、トイレの下がどこの家でも湿度が高く、じとじとしてへドロ状態で、大変なんですよね」と話したら、Jさん、やはり、そこ、気になったようです。

床板をはずして残った骨組みのすき間が、すごく低くて、すきまが狭かったので、全身、うつぶせになって、はいつくばって、泥をかき出しました。しばらくして、起き上がろうとしたら、パズルのように順番に足腰を動かさないと、まったく起き上がれなくなり、床下から、しばらく、出られなくなっていました(笑)。

トイレの床下は、やはり、今でも生っぽい、へドロがありました。津波で流されてきたがれきやゴミも、ずいぶん残っていました。さすがに、ばい菌に負けないように、祈りつつ、でも、チアのKさんからボランティア全員に贈呈されたゴーグルと高性能マスクと固い手袋と、近くの建設用品店で買った工事現場用の厚い「つなぎ」と、そして、イエス様を頼りに、果敢にやりました。やりきると、何でも楽しいものです。へドロ等、やっかいなものは、ほぼ終えたところで、「大人しかできないので」と電動のこぎりの作業をするように、サマリタンのLさんから指名されました。残りは、ホームスクーラーのMさんにバトンタッチ。この作業、水産加工場や侍浜でのへドロかき以来、久々の汚れ仕事でしたが、これをしたお陰で、Jさんと心が通じ合えた気がして、とても良かったです。

去年、手伝った水産加工場、見事に復興、
稼働間近らしい！

初日は2チーム、啓明スクールチームが合流した2日目は4チーム、4軒に分かれての作業。卓さんチームは、4月、5月と作業をさせていただいた石巻の高橋さん宅のそばでの作業だったため、高橋さん宅に寄り、あいさつし、写真を撮影してきたとのこと。すごく回復し、水産加工場も稼働間近とのこと。高橋さんの若社長も、完全な「社長」の雰囲気だったそうです。いつも、へどろにまみれて一緒に復旧作業していた頃と雰囲気が違い、さっそうとし、見違えるようだったそうです。高橋さんとは、時折、電話で話してはいましたが、今回、石巻に行ったのに、僕のチームの家は少し離れていて、時間的に会えなかったのが、個人的には残念でした。でも、みんなの話では、とても良い感じだったというので、それがうれしかったです。いつか、訪ねたいなーと思っています。

悔い改め&成長のためのミーティング

木曜の夜は、参加した子どもたちと予期せぬ悔い改め&成長のためのミーティング。心痛いミーティングでもありました。目的をはずさず、また、失敗は自分を筆頭に、誰でもしてしまうけど、気づかされたとき、陰で反発したり、問題をすり替えたり、

表裏がないように。素直に悔い改め、イエス様の血潮の赦しを得て、主により頼んで、信仰をもって、誠実に歩いて行こう！という趣旨。

「このために、今回、来たのかも知れない」「来る前に、信仰がダウンしていた。聖書も読みたくない。祈りたくない。ボランティアも……。でも、このミーティングで神様が自分を愛してくれていることがわかった」「神様が呼んでくれた。神様がなしてくれたことがわかった」と言った素直な声が届きました。

純白の雪と青空でのトラクト伝道

最終日、金曜日は、午前中は仙台でトラクト配布。昨夜、降ったばかりの純白の雪、青い空。風もなくぽかぽかした暖かい日差しの静かな街並み。その環境の中で、伝道パンフを郵便箱へ。なんて気持ちのいい時間でしょうか。雪かきしてる方々や、道行く人や大工さんがもらってくれるのがうれしい。

4トントラックを運転してくれた、仙台在住の松岡さんが、昨日、言っていました。「チアは祝福されますよ。この天候、信じられない。野外での物資配給のある火曜日から、突然、ずっとぽかぽか陽気ですよ。特に日曜までは、この冬は、全然、違いましたから。寒ければ、配る方も、もらう方も全然、違ったと思う。運転も、このあたりの坂は、アイスバーンの連続で、事故続出エリアですよ。3日前までとかがだったら、地元の人も恐くて、自宅に潜んでいましたよ。ゆっくり走ってもだめで、必ず滑りますから。これはやっぱり、祝福されたとしかしいようがないですねー」。本当に、アーメンです。

早朝まで雪が降った最終日も、トラクト配布と午後の物資配布の時は、紺碧の青空とぽかぽか陽気、そして汚れなき、銀世界の美しさなのだから——。ただただ、主に感謝です。

十字架

午後は、仙台市若林区へ。2時からの予定だったのが、40分前には、すでに40人あまりの方々が待っていてくれました。それで、40分待たせ続けるのは、さすがに寒くて申し訳ないので、20分前にスタート。2時に来た方も10人ぐらいいて、これも申し訳なく、卵とか、ティッシュ箱とか、なぜか、出し忘れていた品をサービスしました。

「次、来られるのは、来月か、再来月ですよ。みんなすごく喜んでますので」といつも場所を提供し、皆さんに呼びかけてくださる、材木屋のN社長さん。

毎回、来られるOさんが言いました。「今、私の息子が着てる、これ、前回、いただいたものですよ」。毎回、服を喜び、最後まで、ずっと探しておられるPさんも。「この服、前回、もらったの。あったかいし。この、かっこいいコートも。101匹わんちゃんのこと…。ありがとうございます」

みんな、僕たちに感謝を表そうと、服を選んで着

てくださったのだな—と思い、そのお気持ちにも感謝。Qさんは「大工さんたちが我が家に十字架を作ってくれたの。見に行ってきた」ということで、前々回、桑谷美穂スタッフがお茶に呼んでもらった家へ。立て直した家の部屋の一つに、十字架が掲げられていました。

皆さんが、いろいろと応援くださったおかげで、ここまで回を重ねることができ、神様の実を少しずつ見れているのだと思います。今回は、特に、参加者の訓練のためのミーティングもいろいろと導かれ、その意味でも感謝だったのではとも思っています。

いろいろと感謝です。このような機会を今回も与えてくださったこと、神様に、そして、皆さんに心から感謝しています。どうぞ、被災地の皆さんのこと、また、これまで参加できたみんなのこと、続けて、お祈りいただければ、幸いです。

「子どもの人権」を突かれた時に

ボランティアから帰還後、Aさんと学校とのやり取りが無事、ソフトランディングしたところで、新たな問い合わせが続きました。詳細は、次号以降、紹介できればいいと思っていますが、とてもユニークだったので、ポイントだけ伝えます。一つは、R市役所の教育委員会のSさんから。とても好意的に、情報を集めたいとのことで、チアのオフィスがある東村山市等に問い合わせたものの、ホームスクーリングの実践例が無かったとのことでした。それで、電話応対した能登麻里スタッフが、自身がホームスクーリングを行った長野県下諏訪市、また、府中市に問い合わせてくださいと紹介。さらに、R市ということで、近隣の米沢市の井上さんも快諾されて、実践例として紹介するように導かれました。井上さんは、「教員であることも助けになるなら、それも伝えてください」とのこと。R市は穏やかに対応されて、無事に進んだとのことでした。

さらに、Tさんから、「子どもの人権を突かれた」との電話。これは、「子どもの気持ち」を中心にする今の時代の象徴的な対応でした。それで、子どもの気持ちは大事で、人権を守るのだが、子どもに教育環境の選択という大事な選択への伺いをたて、その気持ちや考えに引っ張られたり、王子様、お姫様のように扱うこととは違う。聖書には、本当に子どもの人権を守り、社会に貢献するよう育てるために、親が責任を持って、最善の教育環境と方法を選び、守り、しつけ、導くことが記されている点をTさん夫妻に伝えました。Aさんの事例や、弁護士からのアドバイスと共に。

2回目のミーティングでは、Tさんが1回目に渡した聖書を校長先生が「読んで、参考になりました」とおっしゃられ、HPらを通して、ホームスクーリングの情報収集をしておられたそうです。「マガジン」の小宮山洋子厚生労働大臣や国会議員らとのインタビューの記事を、その場で、校長が目を通し、「文科省の課長さんは、督促状を出すぐらいしかできない」

といったことをTさんが話されたそうです。

そして、奥さんのUさんが、「最近、親が子供にどうするかなんでも聞き、子供のしたいようにさせている、それが、現代が腐敗している一つの原因ではないでしょうか」と話した時、一番うなずいておられたのは、前回、「子どもの人権」を突いてこられた方だったそうです。そして、先生方は、大変な時代に、最前線に立たされているんだな、とあわれみの心が与えられ、前回、渡していなかった3人の皆さんにも聖書を配り、「皆さんのために祈らせてください」と奥さんが尋ねると、謙遜に受けとめてくださり、その場で祈り、平安と感謝な思いの中で、帰ってこられたとのことでした。

神様に知恵と愛を求めて —
 昼も夜もおしえを口ずさむ
 (詩篇 1:2)

人生、山あり、谷ありですね。日々、失敗もあり、悔い改めの毎日です。でも、真理の書、聖書を読んで、そのみ言葉を心に満たして歩んで行けば、失敗しても大丈夫、謙虚に悔い改めて行動すれば、神様の『時』に、セカンドチャンスあり！と示されています。

白馬の講師、エリザベスさんは、夫婦仲がとても良いので、電車の中で、その秘訣を聞きました。「夫婦げんかした時は、神様に祈るの。もっと主人を愛せますようにと！」。なるほど！賢く答える姿に驚いた僕に、「自分は、神様に知恵を求め続けているの」と言っていたエリザベスさん、愛する力も求め続けるわけなんだな—と思いました。そして私は今、神様にさらに近づき、神様の知恵と思いと愛に満たされて、成長していきたく思い、もっと聖書を読もうと示されています。

「幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える」
 (詩篇 1:1-3)

山あり、谷ありと思います。でも、皆さんとの歩みの上に、神様の知恵と愛と聖霊の祝福がますますあることを祈り続けています。

神様のあわれみの中で

稲葉 寛夫

父の心を子に向け、子の心を父に向けて——（マラキ4：6）

チア・コンベンション2012

関西 5/25(金)-26(土)
東京 6/ 1(金)- 2(土)



ティーンズのホームスクーリングの専門家、
メアリー・スコフィールド弁護士に決定！
9年ぶりの再来日を実現！

ポール＆メアリー夫妻が3人の子どものためのホームスクーリングを始めたのは、1986年。今は皆、卒業し、結婚し、就職し、実社会で活躍中。メアリーさんは、『中高生のためのホームスクーリング入門』著者。自らの体験、研究、そして祈りの中で書き上げた名著です。全米のコンベンションで、霊的な励まし手として大きく用いられ、それぞれの家族が、神様の特別な計画を見出す助け手となっています。ホームスクーリングママを卒業後は、チア・カリフォルニアの代表として仕え、2003年には、チア・にっぽんコンベンションの講師として来日しました。2007年には、司法試験に合格、現在、弁護士として、ホームスクーリング、家族・子育て・教育問題のスペシャリストとしてカリフォルニア州に事務所を開設。また、HSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会）弁護士も兼ねています。

今回は、夫のポールさんと来日予定です。ご主人のポールさんは、ホームスクーリングをし、チア・カリフォルニアの要職を務めながら、どのように忙しいメアリーさんを支え、励ましていったのか、そのあたりも興味があります。また、ホームスクーラーの第2の人生を神様にあって、花咲かせてもいて、そのあたりも関心があります。

でも、今、メアリーさんが一番、好きなことは、孫と遊ぶことだそうです。毎年、チア・カリフォルニア・コンベンションでは、日本のチャーチ＆ホームスクーラーのための時間を作り、約5000人の皆さんが、報告に耳を傾け、祈りの時を持ってくれます。メアリーさんは、代表として、その時間をいつもリードしてくれる、日本のチャーチ＆ホームスクーラーの心からのパートナーです。

《 講演予定 》

- ☆中高生のニーズとは
- ☆どのように動機づけ、自信を持ち続け、機能的にホームスクーリングを展開し続けるか
- ☆聖書と3つのR—小学生世代のために
- ☆中高生は、どのようなカリキュラムを選ぶべきか
- ☆リーダーたちが知るべき10のポイント 他3つ予定

★早期申込み特典！★

教科書・DVD聖書プレゼント！

4月27日（金）までにお申込み＆ご入金
いただいた大人の方に、「聖書6」「聖書7」
「聖書10」「聖書11」（各2800円相当）、または
DVD聖書、またはマガジン10冊無料券の中
から、いずれかひとつ、もれなくプレゼント！
ぜひお早めのお申込みを!!

LIT（リーダーズ・イン・トレーニング）

<13-18歳対象>

路傍伝道プログラムもあり！

大好評のティーン向け弟子訓練コースも大募集！キリストの弟子として子どもたちを助けていく訓練を受けます。LITのルールに賛同される方向け。期間中、グループに分かれ、希望者は路傍伝道に出かける時間もあります！（駅での伝道パンフ配り、聖句看板体験ほか）。定員あり。全国の仲間たちと福音を伝えませんか？他にもLITは盛りだくさんです！お申込みはお早めに！

コンベンション会場で表彰式&展覧会 開催！

* 第3回チア・にっぽん杯 絵画コンクール *

5月4日（金）まで受付中

今年で3回目を迎える「絵画コンクール」を今年も開催します。昨秋同様、「幼稚園部門」も募集します！
 作品のテーマは今年も「聖書」。聖書のどの場面でもOKですので、自由に想像をふくらませて絵画に描いてみてください。表彰式&展覧会はチア・コンベンション会場です（白馬セミナーでも展示予定）。入賞者には、チアからの賞状とチア・メンバーからの賞品あり！ どなたでも大歓迎です！ お待ちしています！

<応募要項>

■テーマ：聖書のストーリーから題材を取り、自分のイメージを絵画にしてください。

■部門：（1）幼稚園の部 （2）小学生の部
 （3）中高生の部 （4）一般の部

■作品のサイズ：自由（画材は油彩、水彩、クレヨン、
 ペン画ほか自由です）

※【下記の項目を作品の裏にご記入頂き、ご応募下さい】
 氏名(フリガナ)、住所、学年、年齢、性別、電話番号、絵の
 タイトル、その絵を描いた理由(100字以内自由)

■応募締切：5月4日（金）

■送り先：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「絵画コンクール」係

■返却：白馬セミナー会場にて。または郵送希望者は白馬後、着払いでの返却となります。



第1回 聖句書道掛け軸展 開催！

いつもチア関東ミニ学習会で書道を指導してくださっている福治友輝先生から、「チアのコンベンションで掛け軸の展覧会をするのは、どうでしょう？ 皆さんへの励ましになると思います」との提案を受けました。そのチャレンジを受け止め、チア初めてとなる「聖句書道掛け軸展」を開催することにしました！ 掛け軸に聖句を書道で書いて送ってみませんか？ 展覧会場に、おじいちゃん、おばあちゃんも誘ってみませんか？ こぞってご応募ください！

<応募要項>

■課 題：聖書から取ったテーマをもとに、自由にお書きください。

■対 象：幼児～大人まで（どなたでも）

■サ イ ズ：八つ切りサイズ（横174mm×縦682mm）

■応募方法：作品に名前も書いた上、八つ切り用サイズの掛け軸に貼った状態でお送り下さい。作品と共に、以下の事項も明記し、同封して下さい。
 ■住所・氏名・年齢・作品返却の希望の有無。

■応募締切：5月4日（金）

■送 り 先：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「掛け軸展」係

■返 却：コンベンション東京会場にて。または郵送希望者はコンベンション後、着払いでの返却となります。

※掛け軸はチア事務局でも販売しています（500円+送料）。数に限りがありますのでお早めに！



☆自己紹介&アップデートタイム at 東京コンベンション☆

《 6月1日(金) 夜7時～ 大ホールにて予定 》

東京コンベンション会場で、初日の夜、自己紹介&アップデートの時を持つことになりました！ みんなともっとよく知り合え、励まし合えます！

1家族の持ち時間(予定)は40秒(or個人:30秒)！ 終了後、各地域ごとのミーティングも計画中。

名簿作成の関係上、参加ご希望の方は、以下の申込事項を明記し、Eメール (office@cheajapan.com) または、FAX (03-6862-8648) でお申込みください。

参加者お名前 () ()
 () ()
 () ()
 () ()
 () ()

一言アピール欄

関 西 宿 泊 情 報

◆「アイ・アイ・ランド」

(大阪府四条畷市逢坂458、TEL0120-76-1911)

会場まで車で約15分

◎料金

・シングル	定員1名	6,300円～
・スタンダードツイン	定員2名	12,600円～
・コテージ	定員4名～5名	27,300円～
・グループルーム	定員6～8名	42,000円～

◆「生駒山麓ふれあいセンター」

(奈良県生駒市俵口町2088、TEL0743-73-8880)

近鉄生駒駅より車で約16分、会場まで約10分

◎料金等

- ・和室5人まで合計11,000円、10人まで合計22,000円
 - ・洋室16人まで(2段ベッド) 1人あたり800円
- (食事、入浴は別会計。素泊まりは受け付けていないので、必ず1回は食事をするという条件あり。朝食(軽食)400円～、夕食(大人):1,200円～、夕食(小～高):800円～、(幼)650円。入浴料は、大人1回300円、小人1回150円)

◎予約受付期間

10日前まで(電話予約の場合、後日、申請書の提出が必要)

◆「スーパーホテル奈良・新大宮駅前」

(奈良市芝辻町4-2-7、TEL0742-35-9000)

近鉄奈良線・新大宮駅から徒歩1分

◎料金

- ・シングル 5,280円～
- ・2名1室 8,280円～

◆「東横イン 奈良新大宮駅前」

(奈良市芝辻町4-3-2、TEL0742-36-1045)

近鉄奈良線・新大宮駅から徒歩2分

◎料金

- ・シングル 5,980円～
- ・エコノミーダブル 6,980円～
- ・ダブル 7,480円～
- ・ツイン 7,980円～

東 京 宿 泊 情 報

◆「国立オリンピック記念青少年総合センター」小田急線「参宮橋駅」(新宿駅から3駅)より徒歩約7分

・相部屋(乳幼児以外、基本的に男女別)

1泊3食 3,300円

2泊6食 6,600円

・個室(シャワー付き)

1泊3食 4,800円

2泊6食 9,600円

※添い寝の場合でも、3歳以上は食券代の実費が必要です。詳細についてのお問い合わせ＆お申し込みは、チアにつぼん事務局まで(TEL 042-318-1807、Eメール:office@cheajapan.com)。

第5回 (2011/8/29-9/2) & 第6回 (2011/10/17-21)

チア・東北サポート レポート2

Aさん (16)

今回、私にとって初めての海外となる日本に行くことができたことは、とっても感動的なことでした。このボランティアに参加する人の中に誰も知り合いはいませんが、何か尊い機会になるとの思いが与えられていました。何が起こるかは予想できませんでしたが、これがすべて神さまのご計画であり、驚くほどの体験をするだろうと思っていました。しかしながら、実際の体験は私の想像をはるかに超えていました。

最初の2日間は、英語キャンプに参加し、日本人のホームスクーラーたちの英語上達のため、またアメリカっぽいキャンプの雰囲気作り（キャンプソング、ゲームなど）のためのお手伝いをしました。ハイライトは、英語の習熟度別のグループに分かれた時です。私とエミリは、最年少の、英語を勉強して間もないチームを担当しました。最初はおとなしく恥ずかしがっていたメンバーも、しばらくすると元気になり、自分たちで台本を考えて、発表するスキット（寸劇）のアイデアを次から次に語り始めたの

です。

英語キャンプの後は、いよいよ東北へ。支援物資を配り、ボランティア活動をするためです。物資サポートの会場で、被災者の方々は、衣類や食糧、日用品を喜んで受け取られ、感謝でした。

私が驚いた体験の1つは、視察のために気仙沼を訪れた時のことです。そこは地震と津波の被害だけでなく、直後の火災によってすべてが焼き尽くされた町でした。様々なものが散乱し、家の基礎だけが残されているがれきの周りを歩きながら、そこで目にしたものにハッとしました。子どもの靴、女性のネックレス、10代の子どもが遊んでいたと思われるビデオゲーム…。おそらく、そこには台所や10代の子どもの部屋、幼い子の遊び部屋などがあったのでしょう。

また、破壊され、焼き尽くされた多くの車の残骸も転がっていました。日本では、誰かが亡くなると、故人を愛する人たちはその思い出の場所に出向き、飲み物や食べ物などをお供えすると聞いています。それらの車の上にもお花やジュース缶が置かれており、助手席には壊れた携帯が置かれていました。私

はニュースやインターネットで被害の写真を見てはいましたが、それらと実際に目にする光景とではあまりにも衝撃が違いました。まさしく、信じられない、非現実的な光景だったのです。

仙台市若林区で、津波の被害を受けたある会社を掃除していた時に、私は津波で破壊された、背丈ほどの2つの大きな金庫を見つけ、興味深く思いました。マタイ6章19節を思い出したからです。「自分の宝を地上にたくわえるのはやめなさい。そこでは虫とさびで、きず物になり、また盗人が穴をあけて盗みます」。この世の富は永遠に続くことがないので、信頼と希望を置くことはできないことを、まさまじと見せつけられました。

今回、アメリカから参加した仲間たちとは、こんなに仲良くなり、



強いきずなで結ばれるとは思っていませんでした。出会ったその日に私たちは心から打ち解け、もう長い間の友人かのように話しました。英語キャンプに参加した時の朝、私たちは2時間の朝のディポーションの時を持ち、救いのこと、天国のことなど、様々な話題を語り合いました。こんなに短い期間だったのに、アメリカに帰る頃には全員が大親友になっていました。

今回の日本での経験は、本当に驚くほど恵みに満ちたものでした。私を日本に行かせてくださった神さまに心から感謝します。

Bさん

今回のボランティアは全て主のお導きの中で実現しました。それまでは娘婿や孫達が参加してくれていることに甘んじ、東北からは離れているし、力仕事は無理だし、今居る所で自分の出来ることをすれば良いとしていました。

ところが、昨年9月に開かれたクリスチャンビジネスマンの全国大会で被災地における救援活動の映像と証を聞き、火を付けられたのです。

大会の翌日、私は一つの夢を見ました。被災された方に「今、何が必要ですか」と問うと「聖書」と答えました。どのように聖書を届けるのだろうか？と思いつめぐらしていた時、今回のボランティア参加に行きつきました。

早速、新生宣教団に「コンサイスバイブル」「平穩無事ないつもの時」「人生の基盤が揺るがされる時」をそれぞれ100部申し込み、それに聖句カードの裏に、「祈っています！チアにつぼん」と書いたものを100袋準備しました。

災害発生後、最初の困難な援助から今回に至るまで、先陣の稲葉さん、堀井卓さん始め、若者達、その他多くの方々の無償の愛の労苦の積み重ねがあって、この度初めて参加した私達も被災地の人たちに受け入れていただいたのだと感謝しています。

衣料を詰めた段ボール箱を車に積み込んだり、泥掻きや瓦砕きしたものの袋詰めなどの重労働は力ある若者に託し、私は専ら現地の方々と衣服選びや聖書配布、また機会があればお話しに耳を傾け交流に努めました。短い時間の中でも心を開いてその当時の状況話して下さる方もあり、共に涙し痛みを共有できる場面もありました。この方からは別れ際に



住所と名前を頂いたので、帰ってから早速お便りしました。続けて交流出来ればと願っています。

宿泊先の大船渡教会の朱牧師、長老さん、グレイプシティの皆様のおかげで心もったおもてなしに疲れが癒されました。

最後の日、丸森チームとの戸別トラクト配布を通してチームの方々と交流がありましたが、彼らの主への献身的な生き方に深い感銘を受けました。1950年代から故国を離れて多くの犠牲を払い東北の地に住み、60年の長きに亘り日本の魂の救いのために働いて来られた方々の働きが今実を結んでいることを知り、この方々と共に働いたことを光栄に思います。

帰途、新幹線の中で隣り合わせた方に、タクシーの運転手さんにボランティアを通して受けた恵みを福音と共に分かち出来たことも嬉しいことです。この度の愛の労苦とみ言葉を通して多くの方が主に立ち返り、主が栄光をお受けになりますように！

見えないところで様々な準備をして下さったチアのスタッフ始め、祈りをもって支えて下さった皆様に心からの感謝を捧げます。

試写会受付中!

「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」
「アメイジング・グレイス」の無料試写会&DVD販売会
(少人数OK) 主催されませんか! 大好評受付中!

聖書的・家族的作品、開催して良かった!という声、多数寄せられています(下記&チアWEB www.cheajapan.com をご覧ください!)

少人数でもOK、無料です。主催してみませんか。教会などの公の場で視聴することは、残念ながら、違法行為です。許可を得ての上映には、通常、数万円から十万円以上のコストがかかります。でも、一人でも多くの方に見せたい聖書的な作品があります。正式に、しかもコストをかけずに上映の場を!ということで、与えられた方法が、「無料試写会+DVD販売会」という方法です。DVDの販売案内が映画配給会社のSONYピクチャーズと交わされた条件ですが、ノルマはありません。それで、下記の教会、クリスチャン団体で好評のうちに、展開が進んでいます。与えられた3作品は、どれも、励まされ、福音の窓口となる優秀な作品です。このチャンス、逃すことなく、皆さんも、トライされませんか?

「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」については、チア・にっぽんが正式な窓口となって、ソニー・ピクチャーズ社、ハピネットに申請する道が開かれています。まずは資料をご請求ください。既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数、寄せられています。皆さんの教会でも、3作品からの大いなる福音伝道の業が、広がっていくことを心から祈らせていただきます。詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで(Eメール: kuwatani@cheajapan.com FAX03-6862-8648)。申し込み詳細は、HPでもチェックできます。www.cheajapan.com。お申し込みをお待ちしています!

*「アメイジング・グレイス」はまだ、映画館で有料上映中の地域がありますので、スケジュール調整が必要な場合もあります。でも、積極的にお申込み&トライください。

＜上映した教会よりアップデート NO22 & 23
中札内初穂キリスト教会 & 藤沢オーリーブチャペル
「ファイアー・ストーム」＞

・大変良かったです。いつか主の御心で結婚する事があれば、心がけたい事が沢山でした。ありがとうございます。(30代 女性)

・アクションもあって、見てて飽きなかったです。とても感動しました。

・とても良かったです。愛することの大切さ、与えられたものは自分から手離してはいけない。神様、ありがとうございます。観たかった映画でした。主に感謝します。

・こんなに素晴らしい映画を見ることができて、ずっと泣き通して感激、感動していました。何回も繰り返し、この映画を見させていただいて、夫婦について自分も忍耐と努力を学びたい、と心から思わせられております。

主人公のお父さんが、「神の戒めは厳しいぞ! 思っただけで不貞、憎しきは殺人だ」と言っていた言葉が印象に残りました。

私は、自分の本音や心の奥底を告白すると、ずっと夫

を憎んでいたのですが、その憎しみの思いは、殺人と一緒にのだという言葉が心の中に残って、今気になっているので、彼(夫)を憎む思いを、もっともっともっと自分の深層心理から抜き去る為の努力を、これからはしてゆきたいと、本当に今思います。

この映画を見る最中に、私も気づかずに夫を傷つけてきたことがあったのを回想できました。申し訳なかったと思っています。(40代 女性)

・大変感動的で良かった。愛をもって妻と向き合う事の大切さを改めて知りました。神様の愛で人は変われるという事ですね。(50代 男性)

＜NO24 JECヒルズチャーチ
「アメイジング・グレイス」＞

・歴史上でこのような事実があったことを知らなかったため、非常に感動しました。(30代 男性)

・何が正義かわからないような現状ですが、正しいことのために命をささげる多くの人があったことを知り感動しました。18世紀のイギリスの背景も美しかったです。(60代 女性)

試写会 「ファイアー・ストーム」「フェイスング」「アメイジング」

感動の声、続々！ 開催してみませんか？

(無料！少人数OK！) お申込みはチャまで！

<今後の予定>

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>「アメイジング・グレイス」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3月17日(土) 岩手 アンバーホール
主催：バプテスト久慈教会 TEL 0194-59-3453 ■ 3月23日(金) 富山 新湊キリスト教会
TEL 0766-84-3514 ■ 4月22日(日) 京都 宇治福音自由教会
TEL 0774-23-2051 ■ 4月29日(日) 埼玉
東京バプテスト教会 三郷キャンパス
TEL 0774-23-2051 ■ 5月13日(日) 岡山 西大寺キリスト教会
TEL 086-943-7552 ■ 5月19日(土) 北海道 中札内初穂キリスト教会
TEL 0155-68-3112 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 5月20日(日) 北海道 帯広栄光キリスト教会
TEL 0155-35-7834 ■ 6月2日(土) 大阪 寝屋川キリスト教会
TEL 072-828-5886 <p>「ファイアー・ストーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3月25日(日) 埼玉
東京バプテスト教会 三郷キャンパス
TEL 0774-23-2051 ■ 6月9日(土) & 10日(日) 長野
中野キリスト教会
TEL 0269-23-0633 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

<開催いただいた教会・団体>

- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>「ファイアー・ストーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■熊本 有明バイブルチャーチ ■大阪 JECヒルズチャーチ ■岐阜 海津キリスト教会(2回目) ■埼玉 JEA心のオアシスリトリート ■埼玉 KFG志木キリスト教会 ■神奈川 City Vision Glory Church ■福井 敦賀自由キリスト教会 ■東京 東京シティチャーチ ■静岡 インマヌエル総合伝道団浜松キリスト教会 ■東京 インマヌエル中目黒教会 ■東京 シオン・キリスト教団 蒲田教会 ■宮城 仙台福音自由教会 ■埼玉 Shalome Community Church ■福岡 博多ニューライフ教会 ■岩手 RIM キャンプ ■北海道 芽室キリスト教会 ■大阪 大阪クリスチャンセンター ■福井 敦賀自由キリスト教会 ■宮城 仙台福音自由教会(2回目) ■群馬 桐生キリスト教会 ■兵庫 神戸中央教会 ■東京 太平洋放送協会 ■千葉 主イエス・キリスト千葉教会 ■東京 久我山キリスト教会 ■東京 調布バプテスト・テンプル ■兵庫 広畑キリスト教会 ■兵庫 神戸西バプテスト教会 ■北海道 中札内初穂キリスト教会 ■大阪 寝屋川キリスト教会 | <ul style="list-style-type: none"> ■神奈川 藤沢オリーブチャペル ■兵庫 御影神愛キリスト教会 ■兵庫 伊丹聖書教会 ■山形 米沢興譲教会 ■山形 シオンキリスト教会 <p>ほか計64箇所</p> <p>「フェイスング・ザ・ジャイアント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■仙台 チア・サマーキャンプ ■神奈川 Living Water Church ■東京 日野キリスト教会 ■埼玉 ANRCセミナー(ヘリテージ・リゾート) ■FCMF(自由クリスチャン伝道団) ■千葉 市原シャローム教会 ■青森 弘前キリスト集会 ■大阪 JECヒルズチャーチ ■埼玉 KFG志木キリスト教会 ■神奈川 藤沢オリーブチャペル ■静岡 インマヌエル総合伝道団浜松キリスト教会 ■東京 調布バプテスト・テンプル ■埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス <p>「アメイジング・グレイス」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■長野 白馬セミナー ■大阪 JECヒルズチャーチ ■神奈川 主都福音キリスト教会 ■千葉 おゆみ野キリスト教会 ■熊本 有明バイブルチャーチ ■長野 茅野キリスト教会 ■埼玉 Shalome Community Church |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

ホームスクーリング 最近の事例から

教育委員会への手紙 ～ 傾向と対策

巻頭言のAさんの事例（4ページ）の続き（詳細）です。

教育委員会からAさんのもとに、手紙が届きます。Aさんは、その返答案を作成し、チアに連絡くださいました。以下は、チアからの返信です。

+++++

ポイントは、許可や理解ではなく、ご連絡という姿勢で、文章も組み立ててみました。「許可」を求めても、先方には、公には、その権限や責任が無いので、答えが否定的にならざるを得ないし、先方が、勘違いして、強気になってしまう可能性がありますので。それで、「ご理解」「ご協力」を求めることばはずしてあります。

逆に、「闘争的」と誤解されそうなことばもはずしてあります。

「真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじる子どもの育成をめざし、」の1文を加えました。これは、教育基本法第一条の教育の目的から引用したことばです。

また、府中市の事例や、「全国的な支援団体であるチアや弁護士、HSLDAらと連携して、社会性豊かな健全で発達な子どもの育成を図る」という1文も加えてみました。決して、Aさん家族だけの孤立した展開ではなく、法的な備えもある、全国的、国際的な流れの中で進めていくという決意表明です。先方が、Aさん1家族だろうと、誤解して、安易な攻撃的な行動に出してしまうと引っ込みがつかなくなるかもしれないので、その前に、もし、そのような行動に出ると、Aさん1家族が相手ではなくなるんだな、と認識してもらおう意味も含めています。これも、もし、必要あればということで、その

必要がないということであれば、どうぞ、自由にカットしてください。

とりあえず、できるだけ、シンプルにと思って、下記のように、案を書いてみました。でも、上記のとおり、これは参考文ですので、Aさんが自由に、神様に導かれるままに、展開していただければと思っています。なにかありましたら、どうぞ、遠慮なく知らせてください。

+++++

(Aさん)

教育委員会から電話があって、「ホームスクーリングについてお聞きしたいので小学校に連絡先を教えていいか？」とのこと。教育委員会と学校と親の3者面談かと思ったら、教育委員会は参加しないそうです。ともかく説明の機会が持てるのは進展だと思い、承諾しました。

すぐに小学校の副校長から電話があって、「うかがってもよろしいでしょうか？」ということで、来週の月曜日に我が家へ。電話での感じは割りとは好意的な感じでした。チアのウェブページの「学校・教育委員会との接し方」を参考にしながら準備していきます。またご報告しますね。

+++++

(稲葉)

今、LAに向かう飛行機の中です。

良い方向に進んで良かったですね。ミーティングの時に、神様から知恵を与えられ、神様の栄光現れる、感謝なものとなりますよう、心から祈っていますね(^_^)v。



仙台市若林区にて



C市教育委員会教育部学務課 御中

拝啓 新春の候、ますます御繁栄のこととお喜び申し上げます。

先日は私達の長男（D）宛に入学通知をお送り下さりありがとうございました。

〇月〇日にご連絡しました通り、私達は親自身が子どもの教育に最大限責任を持ちたいと考え、ホームスクーリング（在宅教育）を実践していく所存です。先日、こちらから伺い、ミーティングをもって、詳細を連絡する希望を伝えましたが、お忙しく時間が無いとの電話対応でした。それで、今回の書面にて改めて、連絡させていただく次第です。

私達夫婦はクリスチャンであり、聖書の価値観に基づいて子どもたちを育てたいと強く願っています。そのためには、子どもの教育としつけを自分たち親が模範を示しながら自分たちで責任をもって教え、導くことのできるホームスクーリングが我が子の教育には最善であると判断し、これを行うことを決断致しました。

私達は既存の学校教育に対し、特に否定的な行動をしようということではありません。ただ、憲法や教育基本法、人間への自然権に基づきつつ、真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじる子どもの育成をめざし、親としてのベストを尽くし、子どもたちへの最善の教育を授け、親としての責任を果たしていこうということを真剣に考えた結果としてホームスクールを選択するという決断です。（近隣の市町村でも、既にホームスクーリングを実践している事例がありますので、必要であれば紹介することも可能です。たとえば府中市等。また、全国的なホームスクーラーの啓蒙・サポート団体であるチア・にっぽんwww.cheajapan.comや、弁護士、アメリカの法的な擁護団体であるHSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会）らと連携しながら、広く、豊かな社会性を養いながら、社会に貢献する実力を養い、健全で闊達な子どもの育成を図っていく所存です。）

この件につきまして、何か、踏むべき手続き等ありましたら、ご連絡いただければ幸いです。色々お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴課の益々の御発展を心よりお祈りいたします。

敬具

2012年1月30日

連絡先

※その後、Aさんは、教育委員会のコーディネーターで、学校の副校長らと会い、平穏な中で、ホームスクーリングへの道に進みました。ハレルヤ！ Aさんとチアとのやり取りの全文は、チアHP（www.cheajapan.com）の学校・教育委員会との接し方「ケーススタディ2012 Aさん家族」を参照ください。

白馬セミナー2011 アンケート Part2

<大人アンケート>

・ホームスクーリングについて全体的に学ぶことができてよかった。子どもの心をよく見て取り扱うことが大切だと思われた。ホームスクーリングをされている家庭の話聞いて励まされた。(山形 高倉 聡子)

・のっけから、エリザベス・スミスさんのメッセージにやられました。やっぱり、何よりも大切なのは親密な「神様との関係」!! 原点に戻されました。(東京 桐山明日美)

・初参加です。関西のチアセミナーでお見かけした方々も大勢いらっしゃったので、初めてのようない感じがしない、リラックスした雰囲気の中で過ごしました。(匿名希望)

・この白馬の大自然の美しさに囲まれてリフレッシュ!! 本当に励まされ、子ども達に神さまのすばらしさを伝えることが最も大切!!なことetc、原点を見つめるよい機会でした。感謝で一杯!! 今書ききれません。恵みに感謝!!

講演は全部よかったです。講義されるお一人お一人の信仰のあつさに励まされました。体をわけて出席したいくらいでした。ピリポ・ブローマンさんのスパンクの実演に涙が出てスパンクの本当の意味をおしえられました。(匿名希望)

・エリザベス・スミスさんの講演をととても興味深く聞かせてもらいました。「ホームスクールのお話を初めて聞いたときに『これだ!!』とピンとくる人は、神様がホームスクールに召しておられる人です。何度聞いても見ても、反応のない人もいるけど、あなたはどのように召されてホームスクールをしているのです」というような話がありました。

私は学生のときに授業で、クリスチャンではない先生からホームスクーリングの話聞き、「それい

いな!」と思い、主人がホームスクールをしている宣教師さんに会い、「子どもが生まれるならホームスクーリングしよう」と言ったときにもすぐに受け入れられました。その後、いろいろ調べたりした結果、高校卒業までHSで行こうと夫婦で一致し、そのときの思いは、実際ホームスクーリングを始めてから、上の子が8歳になった今でも変わりませんが、よく皆さんの証で聞くように何度も何度も祈って決断に至ったという感じではなかったの、皆さんは信仰によって導かれてすばらしいけど、私はどうも気楽に考えていたのかなあという思いがあったので、エリザベスさんのその話を聞いて、神様は私もしっかりと召して下さっていたんだと感じ感動しました。

エリザベスさんの話は、今までのゲストの方々の話の総大成のような印象がありました。今までいろいろ聞かせてもらっていたからこそ、理解できたこともあったと思います。その点で、4年越しの交渉で来ていただいた、とのことでしたが、それも神様のすばらしいタイミングだったのかなと思いました。

我が家の子どもたちも少し大きくなり、みんなそれぞれに去年よりも楽しめたみたいなのでよかったです。来年はカーレースに出るといって張り切っています。(兵庫 トゥール文絵)

・今年もとっても良かったです。同じ志をもった方々とふれあい解放されますし、励まされます。稲葉さんは初期の頃より、リラックスして前に立ててる気がしました。今回はリーダーという側面より、ひとりのホームスクーラーパパの側面を多く見られて感謝でした(分かち合いありがとうございます)。

エリザベス女史の「天にあるものを見上げて」に対して、青木先生が「では、天にあるものとは具体的に何か」を示して下さったようで私の中ではリンクしてとても良かったです。(埼玉 小西智恵美)



・ホームスクールを始めて、今回ほどせっぱつまった必要を感じて参加したことはなかったと感じますが、期待以上の大きな励ましを受けました。備え、導いて下さった主、労苦して下さったチアの皆様に、心から感謝申し上げます。子どもたちも良いお友だちとたくさんの楽しい時間を過ごすことができ、本当に幸せそうでした。

経験と知恵にあふれた講師エリザベス先生のメッセージ、また個人的にいただいたアドバイスは、かけがえのない宝です。

大きな犠牲と献身だと思いますが、どうか続けて下さい。私も、子どもの救い、弟子化、宣教のため、失望せずにがんばっていきます。(匿名希望)

・3年目3回目の参加です。前回までの2回は、励ましをいただきましたが、今回はチャレンジをいただきました。「ホームスクールの目的は何か？ 子供を天国に送るためでしょ！？」。ピリポさんに、軌道修正をしていただきました。

まさに「おまえ、世渡り上手な子供を育てたいだけなの？」と問われるセミナーでした。(富山 棚田伊作)

・エリザベス・スミスさんの最初の基調講演で話された、キャサリン・マーシャルについて、彼女の著書は私にとっても、信仰の大きな影響を受けた本でした。再び思いおこさせられ、個人的に主と交わる時間をもっともつようと教えられました。

初めて分科会で話をさせていただきました。主の前に示されたことがあり、悔い改めました。ありの



まま話できたことは、私達にとって大きな恵みでした。すべて益としてくださる神さまの愛に感謝します。(富山 棚田加代子)

・なぜチャーチ&ホームスクーリングをしているのか。本当にこのままでいいのか。不安や疑問、自信のない状態の中にいましたが、セミナーを通して、初心に戻ることができました。ホテルでリラックスすることもできました。感謝でした！ 本当に来て良かったです！(兵庫 前田紀子)

・2年ぶりの参加です。今回は長男がチルミニ初参加で、とても新鮮でした。(東京 平岡真実)

<子どもアンケート>

・LITになるのは初めてだったので、いつもとちがうような白馬になりました(とても楽しかったです)。LITが分科会に出たのはよいと思います。なぜなら、いろんな大人の人がいろんな話しをしてくれるのを聞いて勉強になるからです。(乾潔志 12歳)

・とても楽しかった。一番楽しかったのはチルミニのゲームです。雪がふったら、まるが三だんの雪だるまを作りたいです。(辻 のゆり 7歳)

・チルミニがよかったです。(高橋めぐみ 7歳)

・たのしかったです。いちばんたのしかったのは歌を歌ったことです。また歌いたい。(高橋園子 5歳)

・運動会が楽しかったです。(来年も)今年と同じことがしたいです。(棚田主喜 10歳)

・友達と遊んだのが楽しかったです。また、友達と遊びたいです。楽しかったです。(棚田天音 7歳)

・楽しかったです。友達がたくさんできました。たまにおもしろいことを言う先生もいておもしろかったです。(脇阪はんな 9歳)

・よかったです。(ピショップ友恵 9歳)

・たのしかったです。オリンピックをまたやりたいです。(桐山泉伶 7歳)

・たのしかった!!! (森山満音 7歳)

・運動会がよかった。(竿代翼 7歳、竿代励 5歳)

GLEEM 5か月ホームステイ in カナダ

第14回 (2012秋)

カナダの雄大な大自然に囲まれながら英語を学習し、神様との関係も深められると好評のGLEEM留学プログラム。スキー、乗馬、ゴルフなど盛りだくさんのアクティビティや、クリスチャン教育も充実！ 地元カナダのクリスチャンスクールの生徒さんとも交流を持つことができ、さらなる英語の実力がつけられます！

第13回秋のプログラムに参加した中村光美さんからレポートが送られてきましたので、以下、ご紹介します。詳細はチア事務局へ (TEL 042-318-1807、メール: kuwatani@cheajapan.com)。お申込みはお早めに！

■ 次回の予定 <2012秋のプログラム>

出発：8月10日 帰国：2013年1月18日

カナダでの体験 パート1 中村光美

私は昨年8月中旬から今年1月中旬まで「GLEEM (God's Loving English Experience Ministry) カナダ」の留学プログラムに参加し、カナダのバンクーバー島へ行ってきました。そこでクリスチャンの家庭にホームステイし、クリスチャン・スクールに通いながら聖書と英語を学んできました。チアの聖書ベースのプログラムという事あって数年前から参加することを計画していたので、英語はしっかりと予習していきました。

バンクーバー島はカナダで最も温暖な地域に属し、夏は涼しく、秋から冬にかけては非常に多くの雨が降ります。しかし、北緯約50度に位置するにも関わらず、暖流や火山のためあまり雪は降りません。

私が行ったコモックスという町は、山や海が身近にあり、緑に囲まれたとても素敵な場所です。

バンクーバー島は観光地としても人気で、毎年多くの観光客が訪れるようです。また、多民族国家でアジアからの移民も多く、日本人や韓国人もよく見かけました。アジアの食品は大人気で、今ではお米を普通に主食として食べる家庭も多いようです。



ホームステイ先のメイン夫妻とルームメイトの江原南さん (写真左)。「リラックスできて自分の家のように」

学校生活

授業は英語のレベルごとに4つのクラスに分かれて少人数で受けました。私と同時期にGLEEMに参加した生徒は全部で34人、日本人2人対韓国人32人でした。GLEEMは8年ほど前まで韓国人のためだけのプログラムでした。韓国人生徒は皆、韓国の寄宿学校から1学年まとめて来ていたのでお互いが既に親

しく、私たちには多少困難な状況でした。しかし、私ともう一人の日本人、江原南さんはとても楽しんで勉強することができました。私は長年、準備してきたため、英検準2級程のレベルから始め、少し高いレベルの英語を



クラスのみんなど (前列右端)

効率よく学ぶ事ができました。担任の先生の教え方も非常に上手で面白く、日々自分自身の英語が上達するのを実感してとても嬉しくなりました。

ブックレポート

クラス活動の中で最も強く印象に残っているのは、「ブックレポート」という、月に1度のレポート作りです。学校から好きな小説を一冊借りて読み、レポートを仕上げるといふものです。そして本の内容について数分間クラスの前でスピーチをしなければなりません。

英語の小説を読み、更に英語でレポートを仕上げるのは容易ではなく、時間もかかり、私を含め全員が苦手としていた作業でした。それだけにやりがいと効果は十分あり、全員の文法力は回を重ねるごとに目ざましく上達していきました。更に、読書を通して単語力も身に付き、これは英語の文法を学ぶ上で非常に良い学習法だと実感させられました。

…… 参加希望のご家族より ……

中村光美ちゃんのレポート、息子と真剣に読ませて頂きました。凄いな～と思いました。瑛はグリームの目標が出来てから今までになくGrapeSEEDを頑張りだし、別の教材も一生懸命に学び、何とか実力をアップしてグリームに挑めたらと思います。日々のディポジションでも主との交わりを大切に、どんな時でもまず主に静まって聞く様に意識して取り組んでる様です。日本での生活と違い、言葉の壁、孤独、試練の中で信仰が更に深まり練られ主に喜んで仕える人になってくれたら何よりかなと思います。(波場広美)

♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

主にある尊いお働きを心から感謝します。また、先日は丁寧に対応して頂き、本当に感謝でした。我が家もホームスクールについて御心を示して頂けるよう、祈り備えています。(Aさん)

白馬で入手したチア・マガジン、バックナンバーが本当に今の私たちにピッタリの内容で、神様の素晴らしさを感じています。コンベンションは絶対参加したいと思います。よろしくお願いします。(Bさん)

クリスチャンですが、この働きは大切だと思いますので、前進してやってください。(Cさん)

チア・にっぽんが行っていることは素晴らしい奉仕だと思います。今後も主の祝福が豊かにありますよう、お祈りします。(Dさん)

お元気ですか？ 白馬ではお世話になりました。この度、娘が帝塚山大学の子供学科に合格しました。保育士や小学校教諭の免許が取れるコースです。私立のため、学費が大変です(▽▽;)。これから天のお父様におねだりしに行かなきゃ！(Eさん)

試写会主催者の皆さんの声

メールをありがとうございました。近日中に、試写会「アメイジング・グレイス」の申し込み書をお送りいたします。当教会はウェスレアン・ホーリネス教団に属しています。ジョン・ウェスレーの晩年、特にウィルバークフォースに手紙を頻りに送り、彼を信仰の面からもバックアップしていました。18世紀のイギリスを舞台に繰り広げられるストーリーに神の恵みを覚えたいものです。(F牧師)

昨日無事に試写会をすることができました。いろいろとご配慮いただきありがとうございました。当日は30人程度の教会員の方々を中心に、大変感動する時間となりました。今回このような機会を与えていただき感謝します。

震災ボランティアの記事をチアHPで読みました。尊い働きに感謝します。(Gさん)

教育委員会の面談を無事終えて帰って参りました！ 本当に神様の不思議な計らいで、最高のタイミングでチアの皆様からアドバイスとお祈りを頂けましたこと、心から感謝しています。

面談は終始穏やかに進みました。チアのHPや参考に送って頂いたお手紙を読ませて頂いて、予想できた範囲内の質問を受けましたが、それらにお答えしながら、こちらの思いと心意気をお伝えすることができました。

目黒区としては毎年、督促を送ることになること、また、就学の件等いつでも相談に乗って下さる、とのことでした。感謝します！(Hさん)

2月、CHEA HOPE バスケットボールクラブは1周年を迎えることが出来ました。高学年以上の男女は、基本に立ち返り、シュートフォーム、ゴール下のピヴォットシュートを中心に実戦で応用できるような正しいフォームを身に付ける練習。

低学年は、ボールに慣れるために、ドリブルなどの練習のあと、初めてドッジボールを取り入れ、よりボールに親しむ練習を組み入れました。あまりドッジボールをする機会がない子供たちは大喜びでした。幼児さんのためのチルミニも、カルタ取りやかくれんぼなど同年代の子供同士の触れ合いを楽しみました。

来月は、CHEA HOPE バスケットボールクラブ1周年をお祝いするとともに保護者会も開きたいと思いません。(神奈川 辻奈央子)

今後の予定

■3月26日(月)

12:45 ラポールロビーに集合

13:00~17:00 練習 保護者会 祝賀会あり

■4月17日(月)

14:45 ラポールロビーに集合

15:00~17:00

チルミニはサブアリーナにて！運動できます

(※クラブに参加希望の方は事前に必ずご連絡ください。見学は随時自由です)

こんにちは。2月1日にアイスクャンドルパーティーがありました。息子コールと一緒に275本アイスクャンドルを作りました。

(北海道 Bozek Christopher)



チア・にっぽんカレンダー

- チア・フットサル (CSS主催)
毎週月曜 10:00-12:00 (参加費無料)
◆新宿子ども総合センター (新宿ここ・から広場)
◆連絡先: チア・サポートスクール TEL 03-5300-0820
- チア・コンベンション
関西会場 5月25日 (金) -26日 (土)
◆生駒聖書学院 (奈良県・生駒市)
東京会場 6月1日 (金) -2日 (土)
◆国立オリンピック記念青少年総合センター
(代々木 小田急線参宮橋駅7分)
- チアにっぽん関東ミニ学習会 (予定)
7月2日 (月) 10時30分~15時30分
◆国立オリンピック記念青少年総合センター
- チア・サマーキャンプ (予定)
8月中旬
◆明泉幼稚園 (宮城県仙台市)
- チア・白馬セミナー
11月22日 (木) -24日 (土)
◆ホテル・グリーンプラザ白馬 (長野)

医療法人社団

マリア・クリニック

内科・小児科

〒263-0043
千葉市稲毛区小仲台6-19-19 Myビル
Tel: (043)287-2624 Fax: (043)287-2610
<http://mariyaclinic.com/>

柏崎良子院長著
低血糖症と精神疾患治療の手引
第3版販売中

問い合わせ: 株式会社ヨーゼフ



株式会社 ヨーゼフ

柏崎良子・柏崎久雄共著
神のデザインによる医療
絶賛販売中

問い合わせ: 株式会社ヨーゼフ
Tel: (043)207-6035
FAX: (043)207-6036
メール: info@yozeph.com
<http://yozeph.com>



12月会計	
収入	
献金	1,137,000
書籍・教科書	821,419
会費	238,000
DVD/CD、ビデオ等	191,082
広告費	85,000
その他	205,510
	2,678,011
支出	
事務局経費	1,057,075
通信運搬費	102,252
交通費	109,180
印刷費	1,205,062
出版プロジェクト	150,000
DVD仕入れ費	2,700
	2,626,269
残高	51,742
前期繰越	11,441
翌期繰越	63,183

1月会計	
収入	
献金	1,122,230
書籍・教科書	183,947
会費	120,000
DVD/CD、ビデオ等	43,374
広告費	45,000
その他	622,685
	2,137,236
支出	
事務局経費	1,850,543
通信運搬費	64,903
交通費	52,720
印刷費	75,369
DVD仕入れ費	30,004
	3,794,475
残高	52,844
前期繰越	63,183
翌期繰越	116,027

☆尊い献金、会費、義捐金の送金を、心から感謝いたします。



CheaJapan

チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

TEL 042-318-1807

メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com